

# バリアフリー教室 in 東京大学（東京メトロ東大前駅）

関東運輸局では平成30年6月11日（月）東京大学及び東京メトロ南北線東大前駅にて、東京大学で都市工学を学ぶ学生を対象にバリアフリー教室を開催しました。

当日は、東京地下鉄株式会社にご協力頂き、東大前駅で車いす、視覚障害者、高齢者体験のそれぞれのグループに分かれ疑似及び介助体験を行いました。また駅体験終了後には、バリアフリーに関するグループディスカッション及び障害当事者と意見交換を行うことで、障害者への理解を深めていただきました。

## 〔開催概要〕

- 日 時：平成30年6月11日（月）13:00～16:40
- 場 所：東京大学工学部、東京メトロ南北線「東大前駅」
- 参加者：東京大学工学部都市工学科 30名
- 講 師：日本身体障害者団体連合会 小西 慶一 先生  
文京区視覚しょうがい者協会 河野 孝志 先生
- 後 援：東京地下鉄株式会社
- 協 力：社会福祉法人文京区社会福祉協議会
- 主 催：関東運輸局

## 〔プログラム〕

- オリエンテーション
  - ・参加者への実施内容説明
  - ・講師より、車椅子・白杖等機器の使用法、介助の基本動作説明
- 疑似体験／介助体験  
〔東京メトロ南北線 東大前駅〕
  - ・車いす利用体験／介助体験
  - ・視覚障害者疑似体験／介助体験
  - ・高齢者疑似体験／介助体験
- 東京地下鉄株式会社取組み紹介
- グループディスカッション
- まとめ：講評

## 東大工学部講義室内



オリエンテーションの様子



車いす介助説明



メトロ取組み紹介



高齢者セット装着時の様子

## 参加者の感想

- ◆実際に体験してみると、券売機が車いす利用者からは高く、操作しづらいと感じた。困っている人への協力など、ソフト面のバリアフリー化も大切であると分かり、積極的に手助けをしたいと思った。
- ◆幅が広がっている改札は、車いすの方だけでなく、視覚障害者、高齢者にとっても、使いやすい装置であると思った。
- ◆階段の歩行が怖かった。歩くのが困難な高齢者のためにも、もっと公共空間に座って休める場所がほしいと感じた。

## 東京メトロ南北線「東大前」駅内



車いす利用体験



視覚障害者疑似体験



視覚障害者疑似体験（階段）



高齢者疑似体験